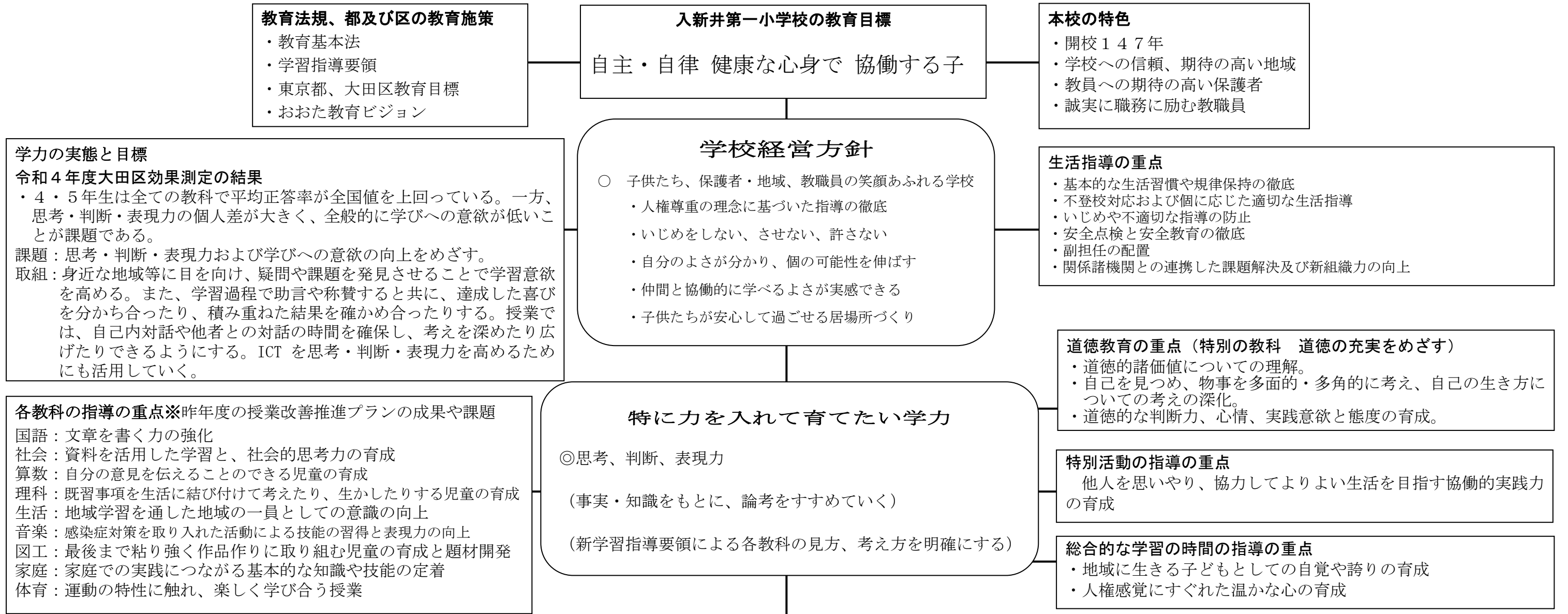


令和4年度 入新井第一小学校 授業改善推進プラン全体構想

令和4年8月29日 大田区立入新井第一小学校 校長 執行 純子



授業改善に向けての具体的視点・策

指導内容・方法の工夫	教育課程編成上での工夫	校内における研究や研修での工夫	評価活動の工夫	家庭や地域社会との関係の工夫
<ul style="list-style-type: none"> <li>○深い学びの実現を目指した、活用場面や説明活動の充実</li> <li>○STEAM教育の研究を通じた、児童が主体的に取り組む態度の育成</li> <li>○算数少人数指導の工夫（習熟度別分割、均等分割などの適正な配分）</li> <li>○タブレットパソコンを活用した、個別最適な学びと協働的な学び</li> <li>○自分の思いを表出できるような場の意図的な設定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○チャイムの順守（学習規律の定着と中学校での生活を見据えて）</li> <li>○朝読書の実施、励行</li> <li>○入りっこスタンダードの指導実践</li> <li>○地域の教育力の活用（スクールサポート入一、ポポントの会など）</li> <li>○改築工事中の運動機会の確保、感染症対応の中の運動の機会の確保</li> <li>○相談室や校内ステップルームを整えた子どもの居場所づくり（不登校防止対策）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「自立した学習者を育てる STEAM 教育の推進」を研究主題として取り組む。</li> <li>○学習指導要領と関連した教育活動の取組にあたって、児童の豊かな心の育成につながる体験的な活動の充実や「おおたの未来づくり科」の教科設置に向けた地域資源（人・もの・環境）を活用した教育カリキュラムの開発・研究を行い、児童にとって魅力ある学習活動を展開する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各教科の評価計画及び評価規準を毎年度見直す。</li> <li>○ノートによる評価</li> <li>○外部アンケートの活用</li> <li>○週案による教員の自己反省</li> <li>○大田区学習効果測定結果に基づく学習カウンセリング</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校公開アンケートから改善策を周知（保護者会、学校・学年便りなど）</li> <li>○PTA 防犯パトロールや校外班清掃への参加、協力 ※今年度、校外班清掃は見送り、身の回りの整理整頓日を設ける。</li> <li>○保護者・地域による学校評価の活用(地域教育連絡協議会)</li> <li>○大森第二中学校での運動会の実施。</li> <li>○地域行事への子ども参加（入新井盆踊り、森っこフェスティバル等）※今年度は実施見送り</li> </ul>

※この改善プランは、令和4年度の2学期から実施をする。2学期末には学力定着の状況を見て、プラン自体を見直す。